

科目区分	専門教育科目	科目名	介護過程Ⅱ		科目コード	17F550	担当者	田川 千秋			
対象学生	介護福祉士コース1年生	学期区分	後期	単位数	1	卒業要件	必修				
						免許・資格要件	介護福祉士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
他の科目で学習した知識や技術を統合して、介護過程を展開し、介護計画を立案し、適切な介護サービスの提供ができる能力を養う学習とする						1. 「 <u>尽心</u> 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 <u>創造</u> 」 高度な知性と創造力	3. 「 <u>実践</u> 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考・創造断力	⑤ 実行力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	情報収集とアセスメントを理解しその方法を習得する										
2.	事例を通してアセスメントし、課題を明確にし、優先順位を										
3.											
4.								◎	○		
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						定期試験（50%） 臨時試験（10%） 提出物（15%） 受講態度（25%）					
講義を中心とし、演習・視聴覚資料・教材を使用する											
準備学修						課題等への対応					
介護の基本・コミュニケーション・こころとからだのしくみ・生活支援技術など介護福祉専攻で学ぶ理解を深めてください。（準備学習目安の時間30分程度）						レポートのチェックと試験の評価と再試験による振り返り					
授業計画											
第1回	介護過程の意義と目的・目標を振り返る										
第2回	実習をとおして生活者としての利用者を理解する										
第3回	実習を振り返り情報収集とアセスメントを整理する										
第4回	実習から生活支援の課題、目標のとらえ方を知る										
第5回	実習から生活支援の課題、目標のとらえ方を知り優先順位をつける										
第6回	事例②を通して情報収集とアセスメントの方法を学ぶ										
第7回	事例②を通して情報収集とアセスメントの方法を学ぶ										
第8回	事例②を通して情報収集とアセスメントし、全体像で整理する										
第9回	事例の生活支援の課題、目標のとらえ方を知る										
第10回	事例の生活支援の課題、目標のとらえ方を知り優先順位をつける										
第11回	事例③からアセスメントした結果を、全体像に整理し、課題の解決方法を考える										
第12回	事例③から課題の解決方法を考え、介護計画を立案する										
第13回	事例③から介護計画を立案する										
第14回	実習③から課題とその解決方法を再検討する										
第15回	実習で取り組んだアセスメント・介護計画を証拠として記録に残す										
教科書・参考書						受講生へのメッセージ					
新・介護福祉士養成テキスト「介護過程」 中央法規						実習において、生活者である利用者との人間関係を通して、自分らしく生活したいと望んでいる人の理解を深め、支援の方法とその理由を考えましょう。記録することを学びましょう					